

科目	心理学概論	単位数	2
担当教員	山田 富美雄		
履修対象	心理科学科1年春学期・健康科学科1年春学期		
概要と目的	<p>はじめて心理科学を学ぶ1年次生の皆さん、心理科学の面白さを満喫して下さい。 目にみえない「こころ」を科学するって、いったいなんでしょう。 この講義を通じて、科学的証拠に基づいた心理学という基本的概念を学び、誤解されやすい心理学を正しく理解できればと思っています。</p>		
達成目標	<p>心理学の学問的性格を知るために、以下の観点から概要を学びます。</p> <p>「知識・技術」 (1) 心理学の歴史、用語や理論、方法論についての知識を得る。 (2) 心の仕組み、心理学のいろいろな領域について理解し説明できる。 (3) 心理学上の援助技術について理解し説明できる。</p> <p>「思考力・判断力・表現力」 (1) 科学的心理学の思考過程を身につける。 (2) 身の回りのコトについて、心理学の専門用語をつかって考える。 (3) 心理学上の理論や法則、数式などを他者に説明できる。</p> <p>「主体性・多様性・協働性」 (1) 心理学への関心・意欲を高める。 (2) 心理学の知識を多方面に活用する力を持つ。 (3) 多様な心理的支援を身近な対象者に対して実践できる。</p>		
授業計画			
1	心理学とは何か（オリエンテーション）		
2	心のモデル：メカニクな心、ダイナミックな心、野獣の心、コンピュータの心		
3	心と身体：脳のはたらきと心の様		
4	心のはたらき1：学習～学ぶ・慣れる・習慣化する		
5	心のはたらき2：記憶～覚える、記憶する、思い出す、忘れる		
6	心のはたらき3：感覚～見る、聞く、感じる、痛む心		
7	心のはたらき4：知覚～分かる、動く、錯覚する、ものまねする		
8	心のはたらき5：感情～ポジティブな感情、笑うとは、怒るとは		
9	心のはたらき6：動機づけ～やる気の原理、インセンティブで動く心		
10	心のはたらき7：ストレス～不安とうつ、怒りと混乱への対処法		
11	心のはたらき8：社会心理～他者と生きる智恵		
12	心の個人差1：パーソナリティ～十人十色の性格・人格・品格		
13	心の個人差2：知性と感性～知能、社会的知能、創造性		
14	心の発達：細胞からヒト、人間、そして老い		
15	心の専門職：アセスメント、インターベンション、プリベンション		
授業形態／具体的な内容	<p>シラバス通りの順に心理学をスケッチしていきます。 パワーポイントを使った講義が中心です。 毎回manaでクイズや課題を出すので聞き逃すことなく応答しましょう。 リアルタイムの実験やデモも楽しみです。 授業の終わりには次回授業の予告をしますから、準備して次回望むこと。</p>		
教科書			
教科書名	著者名	出版社	金額
医療行動科学のためのミニマム・サイコロジー	山田富美雄（監修・編著）	北大路書房	1900円＋税
参考書	<p>心理学検定のための以下のテキストは用語の整理に役立ちます。 日本心理学会諸学会連合心理学検定局・編「心理学検定基本キーワード」、実務教育出版、2016年版 日本心理学会諸学会連合心理学検定局・編「心理学検定公式問題集」、実務教育出版、2016年版</p>		
成績評価の基準・方法	<p>各回の授業のテーマの下に、事前に提示される用語集を参考に、重要人物名とその業績、心理学用語を理解し、正しくつかえるようになれば合格。 授業中にmanaで実施する小テストや課題の達成度で45%、最終試験（マークシート形式）55%で評価します。</p>		

留意点	心とは何か、心のはたらきにはどのようなものがあり、どのように科学するのかを常に考えておいてください。心理科学部での学びの原点は心理学概論だとおもって、楽しく授業に参加してください。		
準備学習	シラバス通りの順で授業は行われますから、自分でノートを作ってしっかり準備しましょう。必修科目ですから、全員がしっかり同じ知識を身につけることが求められます。		
備考	分からないことがあったら、授業が終わってから、聞きに来てください。オフィスアワーも利用しましょう。	No.	PY621006・ HS121003